第７３回情報技術検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

１．第７３回情報技術検定試験　実施要項

２．第７３回情報技術検定試験　実施手順

３．「情報技術検定試験標準問題集」について（ご案内）

４．本協会発行問題集注文時の注意事項

５．情報技術検定試験標準問題集　注文書

６．教室掲示用の文書

７．情報技術検定パンフレット

文部科学省後援

第７３回 情報技術検定試験実施要項

１．主　　催　　公益社団法人 全国工業高等学校長協会

２．目　　的　　工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定する。

３．実　施　日　　**令和７年１月１７日（金）　　※ 実施日は指定です。**

４．実 施 会 場　　受検を希望する学校

５．受 検 資 格　　在校生、及び会場校責任者が認めた者

６．検 定 種 別　　１級、２級、３級

７．検　定　料　　１級：９００円（税込）、２級：７００円（税込）、３級：７００円（税込）

８．検定実施手順　　※ＷＥＢ上での「申込」・「報告」の詳細につきましては「ＷＥＢ入力手順」をご確認ください。

①受 検 申 込　　受検者を確定させ、**９月１日（日）から１１月１日（金）**の間に、ＷＥＢ上から申し込みをする。
※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方はダウンロードしてご利用ください。

②検定料の納入　　**１１月８日（金）**までに以下のいずれかで送金をする。

◎４月１日付けで学校長宛に送付した、第７３回情報技術検定試験用の「払込取扱票（払込料金加入者負担*1）」（赤色）を用いての送金（この場合に限り、送金手数料は主催者が負担する）

※「払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は再発行することはできません。

＊１　ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金
（お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら）
口座名義（各口座共通）：　公益社団法人全国工業高等学校長協会
郵便口座：00160－4－96148　／　銀行口座：りそな銀行　九段支店（普）134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票（払込料金払込者負担）を用いる際は、
通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋検定名」（例：ﾁﾖﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ　ｼﾞｮｳﾎｳ）をご入力くださいますようお願いいたします。

※納入いただいた検定料は、**いかなる理由があっても返金できません。**
金額を誤って送金しないようご注意ください。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。
※検定料に係わる見積書、請求書は原則発行しておりません。
必要な場合は本実施要項をもって各帳票の代わりとしてください。

③検定の実施　**試験問題が実施日の１週間前を目途に送られてくる**ので、別紙の「情報技術検定試験実施手順」により厳正に実施する。

⑤試験結果報告　**令和７年１月３１日（金）**までに結果を集計し、ＷＥＢ上から報告をする。
※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。
※合格者の名簿は、各学校で印刷して保管しておいてください。

※特別表彰候補者がいる場合は、ＷＥＢ上から合格者を報告する際の備考欄に**「特別」**と入力し、**解答用紙の原本を本協会に郵送してください。（1/31 消印有効）**
※必ず解答用紙の欄外に学校番号と学校名を記入する。

【解答用紙の送付先】　〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 2-8-1
公益社団法人　全国工業高等学校長協会　宛

※１級の種目合格については、［Ⅰ］［Ⅱ］ともに合格した時点で報告する。
（得点は種目合格時の得点を入力し、備考欄に以前合格した検定の回を「第〇回」と入力する。［Ⅰ］または［Ⅱ］のみの合格者は、報告は不要なので、点数を学校で確実に保管しておくこと）

⑥合格証書　合格者には合格証書を交付する
（合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する。合格証書印刷例）。
なお、**認定日は試験結果報告期限日の１月３１日（金）**とする。
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください（不備・不足の場合は必ず**１ヶ月以内**にご連絡ください）。
※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付してください**（年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、**再交付はできません**）。

９．その他　◇教室掲示用の文書（Ａ４判）をご用意してありますのでご利用ください。
◇申し込みは学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
◇検定問題到着後、直ちに級・部数を確認し、その後は鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理ください。

◇同一人が異なる級の受検を希望した場合（３級と２級、２級と１級）は会場校で問題の漏洩等に十分配慮の上、時間をずらして実施するのは可能です。
（その際、受検番号は別々の異なるものを登録してください）
しかし、同じ級で複数のプログラム言語の同時受検は不可といたします。

◇検定試験実施後は問題・解答用紙を速やかに回収し、実施日以降１ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。
◇実施結果は全工協会 WEB ページに掲載いたします。

10. お 問 合 せ　本協会ＷＥＢサイトの「＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ」をご確認ください。

本協会ホームページ　https://zenkoukyo.or.jp/
→ 検定試験・学力テスト
→ ＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ

※「＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数ですが、本協会ホームページ上部の「**お問い合わせフォーム**」からお問い合わせください。

情報技術検定試験担当：大谷　貴子
TEL 03-3261-1500　FAX 03-3261-2635
E-mail:otani@zenkoukyo.or.jp

文部科学省後援

第７３回情報技術検定試験実施手順

１．試験内容・時間・配点

３級・２級は１００点満点、１級は２００点満点

３級検定の内容	１．コンピュータと社会 ２．数の表現と論理 ３．コンピュータの構成と利用 ４．アルゴリズム ５．プログラム作成能力（JIS Full BASIC，C 言語から選択） （ただし、繰返し処理は FOR 文のみとする）	試験時間 50 分 配　　点 100 点
２級検定の内容	１．数の表現と演算 ２．論理回路 ３．ハードウェアの知識 ４．ソフトウェアの基礎 ５．コンピュータの利用 ６．アルゴリズム ７．プログラム作成能力（JIS Full BASIC，C 言語から選択）	試験時間 50 分 配　　点 100 点
１級検定の内容	Ⅰ．ハードウェアの知識 １．数の表現と処理 ２．コンピュータの基本回路 ３．コンピュータの基本構成と各部の働き ４．通信 ５．ソフトウェアの基礎 ６．その他の情報関連知識	試験時間 50 分 配　　点 100 点
	Ⅱ．プログラミングの基礎知識 ７．アルゴリズム ８．プログラム作成能力（C 言語）	試験時間 50 分 配　　点 100 点

３級　情報処理技術入門者向け（JIS Full BASIC，C 言語から選択）
２級　情報処理技術中級者向け（JIS Full BASIC，C 言語から選択）
１級　「基本情報技術者試験」の受験希望者向け（C 言語）

[注]　１．プログラム言語は次のものを用いる。
（１）BASIC は JIS Full BASIC
（２）C 言語は ANSI，JIS 準拠
２．論理記号は旧 MIL 記号を用いる。
３．ポケコン・電卓等の使用は不可。

２．採　　点　　学校ごとに定める委員会で、別に定める採点基準により行う。
２名以上が交代し、２回以上採点する。

３．合否決定　　学校ごとに定める委員会で審査し、学校長が決定した後、結果を期限までにＷＥＢ上から報告する。
但し、合格基準は１級ではＩとⅡの両方とも７０点以上、２級・３級では７０点以上得点した者とする。
また１級の成績優秀者については特別表彰を行う。

４．種目合格　　a) １級については不合格であっても、[Ⅰ][Ⅱ]いずれかの種目が７０点以上の場合、該当種目を「種目合格」とする。**（この場合は報告しない。学校内にて点数を確実に保管しておく）**
b) 種目合格は、学校ごとに定める委員会で管理する。
c) **種目[Ⅰ][Ⅱ]の両方が合格した時点で、１級の合格者として報告する。**
d) ＷＥＢ上で合格者を報告する際、[Ⅰ][Ⅱ]の得点欄には**合格時点の得点を入力し、備考欄に以前合格した検定の回を「第〇回」と入力する。**
e) 種目合格の有効期限は、当該生徒の在学期間内とする。
f) 種目合格者が再度受検する場合は、**以前合格していない種目のみの受検とする。**
その際には通常受検者と同時刻に当該種目を受検させなければならない。(特別な受検時間を設けて種目合格者のみを受検させてはならない)
g) １種目のみの受検であっても受検料は変更しない。

５．特別表彰　　１級の[Ⅰ]と[Ⅱ]の合計点が、１回の検定試験で１９０点以上の受検者は特別表彰の候補となる**（種目合格者は該当しない）**。
※過去に１級を受検・合格した生徒も、特別表彰にチャレンジする為に再度受検することは可能である）
ＷＥＢ上で合格者を報告する際は、備考欄に**「特別」**と入力する。
候補者の解答用紙（原本）を、１月３１日（金）までに郵送して申請する。
（ＷＥＢ上で「特別」と入力しても、解答用紙を郵送しないと申請したことにはなりませんのでご注意ください）
※必ず解答用紙の欄外に学校番号と学校名を記入する。
【解答用紙の送付先】　〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 2-8-1
公益社団法人　全国工業高等学校長協会　宛
１月３１日（金）までに届いた解答用紙を、後日問題作成委員会で審査し、認められた場合は表彰者へ賞状と記念品が贈られる。

６．そ の 他　　a) 受検する級、言語の間違いがないように、申込みの際には確実に把握してからお申し込みください。(WEB 申込み後に届く自動送信の FAX の内容をよくご確認下さい。**尚、申込内容は申込締め切り日の１１月１日（金）までは訂正可能です。再度ログイン後、訂正箇所を上書きして変更入力してください**)
b) 受検番号は実施校で任意の番号を設定すること。
c) ２、３級の試験問題の冊子は言語別に分かれていない為、言語の選択を間違えないように、試験開始時に注意を促してください。

情報技術検定試験標準問題集について（ご案内）

（公益社団法人 全国工業高等学校長協会編集・発行）

本協会では平成１９年度より情報技術検定試験に対応した標準問題集を発刊しております。本書が多くの受検者に活用され、日頃の情報技術の学習や検定資格取得にお役立ていただければ幸いです。

〔構成と配慮点〕

(1) ①３級情報技術検定試験標準問題集
　　科目「工業情報数理」で扱う程度の基礎的な事項の学習者
　②２級情報技術検定試験標準問題集
　　情報技術ならびに情報処理を学ぶ中級程度の学習者
　③１級情報技術検定試験標準問題集
　　経済産業省「基本情報技術者試験」の受検も目指している上級程度の学習者

(2) 受検者の自学自習の便を図るため、それぞれの章に要点を入れる。

(3) 例題と解答要領を入れる。

(4) 練習問題と章末問題を入れる。

(5) 巻末には前年度２回分の過去問題と解答を付ける。

〔そ の 他〕

(1) 標準問題集は、上記の３冊（公益社団法人 全国工業高等学校長協会編集・発行）となっております。内容ならびに定価（税込）は次項の通りです。

(2) 申込方法：（別紙）注文書に必要事項をご記入のうえ、本協会宛 FAX にてご注文承ります。
代金納入：問題集着荷後、同封されている請求書に基づきお支払いください。
お支払いは、請求書と共にお送りする問題集専用の赤色払込取扱票（払込料金加入者負担*1）をご利用ください。（銀行振込の場合の送金手数料は学校でご負担の上「りそな銀行 九段支店･普通預金口座№.１６４３７４」へお願いいたします）

*1 ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋**請求書№.**」（例：ﾁﾖﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ IT2024〇〇〇）をご入力くださいますようお願いいたします。

その他：別紙の**≪問題集注文時の注意事項≫**を必ずご確認の上、ご注文ください。

特に返本・交換には対応できませんので、注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを必ずご確認の上、ご注文ください。

３級編

１．コンピュータと社会	情報化社会，情報モラルと管理	A4 判 1,360 円
２．数の表現と論理	２進数・16 進数，論理回路の基礎	
３．コンピュータの構成と利用	コンピュータの構成，周辺装置，ソフトウェアの基礎，コンピュータ用言語，マルチメディア，コンピュータネットワーク	
４．アルゴリズム	直線型，分岐型，繰り返し型，トレース	
５．プログラム作成能力 （JIS Full BASIC，C 言語から選択）	データの入出力と計算，制御文 （ただし、繰り返し処理は FOR 文のみとする）	

２級編

１．数の表現と演算	数の表現，２進数の演算	A4 判 1,570 円
２．論理回路	論理回路と論理式，コンピュータの基本回路	
３．ハードウェアの知識	コンピュータの基本構成，コンピュータの基本動作，周辺装置	
４．ソフトウェアの基礎	ソフトウェアの構成，ソフトウェアの関連知識	
５．コンピュータの利用	マルチメディア，ネットワーク，コンピュータ制御	
６．アルゴリズム	流れ図の基本形，多分岐型，多重ループ， トレース，サブルーチン，配列，探索，並べ替え	
７．プログラム作成能力 （JIS Full BASIC，C 言語から選択）	データの入出力と計算，制御文，配列，サブルーチン	

１級編

Ⅰ．ハードウェアの基礎知識		A4 判 1,780 円
１．数の表現と処理	情報量，数の表現，正の数・負の数，固定小数点形式と浮動小数点形式，データの表し方，論理演算	
２．コンピュータの基本回路	基本論理回路と論理式，演算回路，フリップフロップを応用した回路，エンコーダ・デコーダとマルチプレクサ・デマルチプレクサ，インタフェース回路	
３．コンピュータの基本構成と各部の働き	基本構成，中央処理装置，主記憶装置，補助記憶装置，入出力装置	
４．通信	通信方式，インターネット向けのブロードバンドサービス	
５．ソフトウェアの基礎	オペレーティングシステム，プログラム言語，アプリケーションソフトウェア，ソフトウェアの開発	
６．その他の情報関連知識	情報技術と社会，ネットワーク，情報処理システム，マルチメディア，情報化の課題	
Ⅱ．プログラミングの基礎知識		
７．アルゴリズム	並べ替え，探索，順位付けと度数分布，漸化式，簡単なアルゴリズム，代表的なアルゴリズム，定積分のアルゴリズム，根を求めるアルゴリズム	
８．プログラム作成能力（C 言語）	応用的なプログラム，各種アルゴリズム	

≪ 問題集注文時の注意事項 ≫

［返本・交換］ **返本・交換には対応できません。**注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを必ずご確認の上ご注文ください。

［注文方法］ ご注文はメールまたはＦＡＸ（送付状不要）にてお願いいたします。注文書は別紙をダウンロードしてお使いください。

［献本］ 問題集の種類ごと３０冊につき１冊を献本いたします。書店経由の申込には献本はつきません。

［送料］ 学校から直接本協会にお申し込みの場合、送料は協会が負担いたします。

［支払方法］ 代金の支払いについては、問題集に同封する赤色の払込取扱票（払込料金加入者負担 ＊1 ）をお使いください。なお、銀行その他の方法による代金振込等は注文者負担とさせていただきます。

＊１ ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋**請求書No.**」（例：ﾁｮﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ **IT2024〇〇〇**）をご入力くださいますようお願いいたします。

［最新情報］ 最新情報は本協会ＷＥＢページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。

［その他］ そのほか確認したいことがありましたら、担当者宛にメールで確認するか、「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

◇情報技術検定問題集のみの注文書は→ここからダウンロード

◇本協会発行問題集の一括注文書は　→ここからダウンロード

（別紙）

文部科学省後援

情報技術検定試験　標準問題集　注文書

公益社団法人　全国工業高等学校長協会　宛　　月　　日

※学校番号は、本協会HP－協会案内－『会員校　学校番号・ホームページ一覧』に掲載してあります。

学校番号		学　校　名	
所　在　地	〒		
電話番号		担　当　者 所属・氏名	

下記のとおり注文します

必要な場合は✓を入れてください　☐　見積書
（請求書と一緒に送付します）　☐　納品書

FAX 03-3261-2635 ※送付状不要

書　名　（令和6年度版）	注文数	単価(税込)	備考
1級　情報技術検定試験 標準問題集	冊	1，780円	
2級　情報技術検定試験 標準問題集	冊	1，570円	
3級　情報技術検定試験 標準問題集	冊	1，360円	
合　計	冊	円	

≪注意≫

※ **返本は受け付けておりません。**
級・冊数の記入ミスが無いようご確認のうえ、ご注文下さい。

※ 送料は、学校から本協会に直接ご注文の場合、協会が負担いたします。
その他のご注文は20冊以上ご注文の場合のみ協会が負担いたします。

※ 1回のご注文で各級30冊ごとに1冊献本いたします。
ただし、書店を経由する際は献本はありません。

※ 代金のお支払いは問題集に同封する赤色払込取扱票（払込料金加入者負担 ＊1）をお使い下さい。

＊1 ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、現金でお支払いの場合は、持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。硬貨取扱料金につきましては、本協会ではご負担いたしかねます。お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。

※ ご注文はFAX(送付状不要)またはメールにてお願いいたします。

※ 最新情報は本協会WEBページで随時更新しております。
問題集に訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。

（協会処理欄）

請求番号	発送月日

令和６年度　第７３回情報技術検定試験

１．主　　催　　公益社団法人　全国工業高等学校長協会
２．目　　的　　工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定する。
３．実 施 日　　令和７年１月１７日（金）
４．会　　場　　本校（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
５．試験方法　　筆記試験による検定。
６．検 定 料　　３級・７００円（税込）　２級・７００円（税込）　１級・９００円（税込）
７．受検手続　　検定料をそえて申し込むこと。

【　　月　　日（　　）までに　　先生に申し込む　】

８．内容・時間・配点　　３級・２級は１００点満点　　１級は２００点満点。

３級検定の内容	１．コンピュータと社会 ２．数の表現と論理 ３．コンピュータの構成と利用 ４．アルゴリズム ５．プログラム作成能力（JIS Full BASIC，C 言語から選択） （ただし、繰返し処理は FOR 文のみとする）	試験時間 50 分 配　点 100 点

２級検定の内容	１．数の表現と演算 ２．論理回路 ３．ハードウェアの知識 ４．ソフトウェアの基礎 ５．コンピュータの利用 ６．アルゴリズム ７．プログラム作成能力（JIS Full BASIC，C 言語から選択）	試験時間 50 分 配　点 100 点

１級検定の内容	Ⅰ．ハードウェアの知識 １．数の表現と処理 ２．コンピュータの基本回路 ３．コンピュータの基本構成と各部の働き ４．通信 ５．ソフトウェアの基礎 ６．その他の情報関連知識	試験時間 50 分 配　点 100 点
	Ⅱ．プログラミングの基礎知識 ７．アルゴリズム ８．プログラム作成能力（C 言語）	試験時間 50 分 配　点 100 点

３級　情報処理技術入門者向け（JIS Full BASIC，C 言語から選択）
２級　情報処理技術中級者向け（JIS Full BASIC，C 言語から選択）
１級　国家試験「基本情報技術者試験」の受験希望者向け（C 言語）

〔注〕１　プログラム言語は次のものを用いる。
（１）BASIC は JIS Full BASIC
（２）C 言語は ANSI，JIS 準拠
２　論理記号は旧 MIL 記号を用いる。
３　ポケコン・電卓等の使用は不可。

９．合格基準　　３級・２級は７０点以上、１級はⅠ・Ⅱとも７０点以上。
合格基準に達した場合は合格証書を授与する。

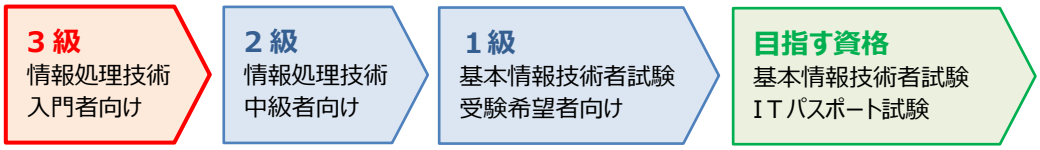
10．特別表彰　　１級の合計点数が１９０点以上となり、本協会の審査を通過した者は特別表彰者となる。

主催者申込期限　１１月１日（金）

教室掲示用

A　検定名称　　情報技術検定3級

B　目　　的　　工業技術者として必要な基礎的な情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定します。



各級の程度とスキルアップのイメージ

C　受検資格　　全工協会会員校の在校生及び会場校責任者が認めた者
科目「情報技術基礎」・「工業情報数理」学習者の初級程度が対象

D　検定内容　　試験時間＞50分　　配点＞100点満点
合格基準＞70点以上得点した者が合格

項　目	内　容
1　コンピュータと社会	情報化社会、情報モラルと管理
2　数の表現と論理	2 進数、16 進数、10 進数、論理回路の基礎
3　コンピュータの構成と利用	コンピュータの構成、周辺装置、ソフトウェアの基礎、 コンピュータ用言語、マルチメディア、コンピュータネットワーク
4　アルゴリズム	直線型、分岐型、繰り返し型、トレース
5　プログラム作成能力	データの入出力と計算、制御文 〔プログラム言語は、JIS Full BASIC、C 言語から選択〕

E　検 定 日　　第72回　令和6年6月28日（金）　　第73回　令和7年1月17日（金）

F　検 定 料　　3級　700円

G　検定会場　　各学校で実施

H　問 題 集　　全国工業高等学校長協会編集・発行「情報技術検定試験標準問題集」3級　1,360円
自学自習で合格するための要点、例題、解答要領、練習問題、過去問題などがあります。

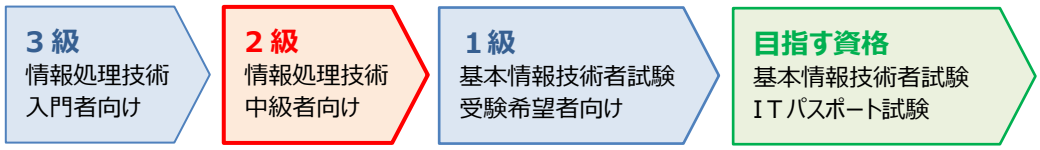
I　過去数年の合格率

実施回（年度）	受検者数	合格者数	合格率
第71回（R5年度）	37,137	25,891	69.72
第70回（R5年度）	3,795	1,847	48.67
第69回（R4年度）	38,797	22,771	58.69
第68回（R4年度）	4,367	2,507	57.41
第67回（R3年度）	41,846	20,632	49.30
第66回（R3年度）	3,752	2,008	53.52

J　そ の 他　　ジュニアマイスターにおいての区分はＥランク、申請点は２点です。

A　検定名称　　情報技術検定2級

B　目　　的　　工業技術者として必要な基礎的な情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定します。



各級の程度とスキルアップのイメージ

C　受検資格　　全工協会会員校の在校生及び会場校責任者が認めた者
科目「情報技術基礎」・「工業情報数理」学習者の中級程度が対象

D　検定内容　　試験時間＞50分　　配点＞100点満点
合格基準＞70点以上得点した者が合格

項　目	内　容
1　数の表現と演算	数の表現、2進数の演算
2　論理回路	論理回路と論理式、コンピュータの基本回路
3　ハードウェアの知識	コンピュータの基本構成、コンピュータの基本動作、周辺装置
4　ソフトウェアの基礎	ソフトウェアの構成、ソフトウェアの関連知識
5　コンピュータの利用	マルチメディア、ネットワーク、コンピュータ制御
6　アルゴリズム	流れ図の基本形、多分岐型、多重ループ、トレース、サブルーチン、配列、探索、並べ替え
7　プログラム作成能力	データの入出力と計算、制御文、配列、サブルーチン 〔プログラム言語は、JIS Full BASIC、C 言語から選択〕

E　検 定 日　　第72回　令和6年6月28日（金）　　第73回　令和7年1月17日（金）

F　検 定 料　　2級　700円

G　検定会場　　各学校で実施

H　問 題 集　　全国工業高等学校長協会編集・発行「情報技術検定試験標準問題集」2級　1,570円
自学自習で合格するための要点、例題、解答要領、練習問題、過去問題などがあります。

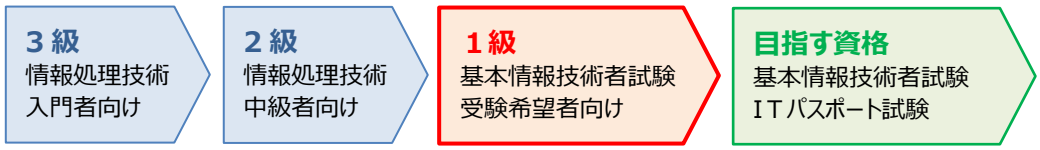
I　過去数年の合格率

実施回　（年度）	受検者数	合格者数	合格率
第71回（R5年度）	6,398	3,338	52.17
第70回（R5年度）	3,481	1,371	39.39
第69回（R4年度）	6,808	4,549	66.82
第68回（R4年度）	4,084	2,112	51.71
第67回（R3年度）	7,529	2,495	33.14
第66回（R3年度）	4,343	2,122	48.86

J　そ の 他　　ジュニアマイスターにおいての区分はDランク、申請点は４点です。

A　検定名称　　情報技術検定１級

B　目　　的　　工業技術者として必要な基礎的な情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定します。



各級の程度とスキルアップのイメージ

C　受検資格　　全工協会会員校の在校生及び会場校責任者が認めた者
「基本情報技術者試験」・「ITパスポート試験」の受験希望者が対象

D　検定内容　　試験時間＞ＩとⅡともに50分　配点＞ＩとⅡともに100点満点で合わせて 200 点満点
合格基準＞ＩとⅡともに70点以上を得点した者が合格
特別表彰＞ＩとⅡの合計点数が190点以上で本協会の審査を通過した者

分　野	項　目	内　容
Ⅰ．ハードウェアの知識	1　数の表現と処理	情報量、数の表現、正の数・負の数、固定小数点形式と浮動小数点形式、データの表し方・論理演算
	2　コンピュータの基本回路	基本論理回路と論理式、演算回路、フリップフロップを応用した回路、エンコーダ・デコーダとマルチプレクサ・デマルチプレクサ、インタフェース回路
	3　コンピュータの基本構成と各部の働き	基本構成、中央処理装置、主記憶装置、補助記憶装置、入出力装置
	4　通信	通信方式、インターネット向けのブロードバンドサービス
	5　ソフトウェアの基礎	オペレーティングシステム、プログラム言語、アプリケーションソフトウェア、ソフトウェアの開発
	6　その他の情報関連知識	情報技術と社会、ネットワーク、情報処理システム、マルチメディア、情報化の課題
Ⅱ．プログラミングの基礎知識	1　アルゴリズム	並べ替え、探索、順位付けと度数分布、漸化式、簡単なアルゴリズム、代表的なアルゴリズム、定積分のアルゴリズム、根を求めるアルゴリズム
	2　プログラム作成能力	応用的なプログラム、各種アルゴリズム〔プログラム言語はＣ言語〕

E　検 定 日　　第72回　令和6年6月28日（金）　　第73回　令和7年1月17日（金）

F　検 定 料　　1級　900円

G　検定会場　　各学校で実施

H　問 題 集　　全国工業高等学校長協会編集・発行「情報技術検定試験標準問題集」1級　1,780円

I　過去数年の合格率

実施回　（年度）	受検者数	合格者数	合格率	特別表彰者数
第71回（R5年度）	869	264	30.38	21
第70回（R5年度）	826	159	19.25	1
第69回（R4年度）	1,034	251	24.27	26
第68回（R4年度）	797	204	26.60	2
第67回（R3年度）	1,142	269	23.56	21
第66回（R3年度）	910	199	21.87	10

J　そ の 他　　ジュニアマイスターにおいての区分はＢランク、申請点は１２点です。ただし、特別表彰者（１級の成績優秀者）は、区分はＡランク、申請点は２０点です。